



☆2019年3月議会が終了しました。市民生活に関わることを報告します。

きさらづ市民ネットワーク 市議会議員

# 田中のりこの議会速報



facebook



HP



ブログ



動画(がんばる)



(がんばる2)

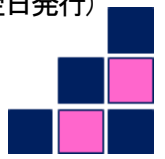
◆発行 2019年3月21日(議会終了翌日発行)

◆きさらづ市民ネットワーク

◆住所 木更津市八幡台 3-4-8

◆TEL 0438-36-0677

◆Mail [tanaka-noriko@live.jp](mailto:tanaka-noriko@live.jp)



## 「パークベイプロジェクト」って何?

### 鳥居崎海浜公園

集客施設は民間  
それ以外は  
民間・国・市で負担

### 交流厚生用地再開発

(港の一部埋め立て)  
総事業費 協議中

### 富士見通り

総事業費を検討  
のため測量設計

### 吾妻公園は?

中の島公園は?

## どんなふうにな? どこまで決まっているの?

### パークベイプロジェクトって何?

基本構想の「みなとまち木更津再生プロジェクト」の具体化。内港周辺の都市公園等公共用地に民間活力や公募設置管理制度(Park-PFI)を活用し、民間の集客施設等を誘致し、さらに富士見通りの整備を一体的に行うもの。

今議会で大幅な変更がありました。

- エルシオン前の海側の埋め立てスケジュールを前倒しにする。
- 鳥居崎海浜公園は、富士見大橋より北側だけではなく、南側(鳥居や石碑のある側)も行う。

将来世代に借金を増やさないよう、市の財政負担も視野に入れ注視する市民力が必要です。そこで、今後を考えるうえで、最新情報をお伝えします。

### 計画前倒しで、市の負担増

エルシオン前の海側の埋め立てを前倒しするため、市の負担割合を増額変更し、国・県・市で協定を結びたいと協議中。



### 鳥居崎海浜公園からはじめます

- 海浜プールは今年で終了。9/1以降に解体。
- 3月議会で条例改正。公園内でレストランなど集客施設の利用可能面積基準を緩和した。
- 市は、主な公募条件を整理し、年度末をめどに「公募設置等指針」のたたき台を作成する。
- 事業すべてが国の交付金対象となれば、民間10%以上、残りを国と市が1/2ずつ負担。

### 富士見通り、現況測量開始

地元自治会や商店会関係者を構成員とする「富士見通り基本検討委員会」で協議した再整備の方向性は

- アーケードの撤去
  - 無電柱化
- 測量設計をしたら、総事業費が決まる。

### 吾妻公園・中の島公園はまだ

まず、中の島大橋の補修のための調査H31年度行う。プロジェクトの本格的な再開発はまだである。

## パークベイプロジェクトのスケジュール

	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37
鳥居崎海浜公園	条件策定	公募	工事	営業開始				
吾妻公園			検証及び公募条件の整理、手続き等					
中の島公園				検証及び公募条件の整理、手続き等				
富士見通り	基本デザイン検討	測量	設計	工事				

※ 交流厚生用地のスケジュールは、今後県の所管課と進める。



## 田中のりこの議会質問「住み続けられるのか、路線バスを検証」

### 地域住民の声を活かしたコミュニティバスなどの実証実験は可能か

八幡台地区の路線バスアンケートでは、75歳以上の高齢者が多い1~3丁目は「次回免許更新後が不安」という声が多数ありました。そこで、住み続けられるまちをめざして、路線バスについて質問しました。



税金を充てるのだから、住民サービスが維持、向上できてるかの点検は必須でしょ

#### 赤字路線への補助金の出し方

バス会社の赤字分に対しての木更津市からの補助割合は、バス会社によって違いました。小湊鐵道(株)は、常に住民のニーズを把握し、収益のある運営を促すことができます。一方、日東バス(株)は、数年赤字を我慢すれば、補助金で赤字が解消するので、住民のニーズを把握する努力をしなくなります。

木更津市内循環線 小湊鐵道(株)	平成	補助
	29	50%
	30	50%

高倉線 日東交通(株)	平成	補助
	17	50%
	18	65%
	19	80%
	20~30	100%

#### ◆市の補助金を出すルールは?

【市】現在、支出基準を作成中。

#### ◆その基準に盛り込む内容は?

【市】対象路線の範囲や経費算出方法、乗降調査の結果や事業者によるバス利用促進策や収支改善策に向けた取り組み結果の資料を提出することを想定。

#### ◆路線休止のアピタ行き運行は?

【市】日東バス(株)に確認したところ、利用者の増加が見込め、収支改善が見込める状況となったら、運行再開を検討するとのこと。

#### ◆「アピタ行き」の実証実験

アピタ行きの路線バスは休止のままです。地域協同による仕組みづくりの視点から、近隣に医療機関の数も多いアピタ、大久保・八幡台行きを循環させ、料金設定、乗降数、期間、時刻表なども地域住民と話し合い、小回りのきくコミュニティバス運行の実証実験を田中は提案しました。

#### ◆バス運行実証実験の可能性は?

【市】コミュニティバスや自治会バスなどの、新たな交通システムの導入には、利用者となる地域住民の主体的な取り組みが重要、まずは、地域で意見交換できる場を設け、その中で、様々な可能性について検討していきたい。



## 2019年10月から「幼児教育・保育の無償化」

消費税を10%値上げすることで、幼稚園・保育園・こども園の保育料が無償になるといわれていますが、2019年10月からは給食費が保護者負担になります。

- ★ 市立保育園の主食は、①今までどおりご飯持参か、②主食費を支払い保育園が用意するかなど未定。
- ★ 国が示す標準的な給食費は未定であるが、給食の質の維持を保つには、保護者の実費負担が半い課題が残る。
- ★ 園によって、給食費の金額は、変わることが想定される。
- ★ 保育料が減免の世帯には、給食費の負担増とならないよう、国は現在検討中。

保護者負担		現在		2019年10月~	
年齢(歳児)		0~2	3~5	0~2	3~5
保育園	市立	なし	ご飯持参	なし	主食・副食費
	私立	なし	主食費	なし	主食・副食費
こども園		なし	主食費	なし	主食・副食費
幼稚園			主食・副食費		主食・副食費

**財源確保**

国の政策「幼児教育無償化」2019年度分は全額国費負担で、子育て支援給付交付金が各市町村へ。2020年度以降の財源は、国からの地方交付税と「地方消費税交付金の増収分」が各市町村の収入になり、そのうち無償化分がいくらか曖昧。国の政策でありながら、全額国費負担とはっきり言えるのは、2019年度だけ。

### 大人の学校 次回は5月9日

4月は市議会議員選挙のため、お休み。  
次回は  
5月9日 14:00~ 市民総合福祉会館

【あとがき】1月3日に調べたら、いまだに「アピタ行き」と表記のあるバス停がいくつもあった■議会での市の回答は「市民が誤解を招くだけでなく、運輸規則にも触れることから、木更津市は既にバス事業者に「すべての停留所への掲示内容を再確認し、必要に応じて修正を要請した」という■いつ修正されるのか。これは住民サービス以前の問題である。  
(のりこ)

